



エネルギーを管理するオープンソースとコミュニティ

LITE PAPER V0.1
May 2018

このLitepaperはEnosi Foundationによって発行されています。
この内容は、Enosi Foundationの財産であり、著作権法の対象となります。
この出版物のいかなる部分も、Enosi Foundationの書面による許可なく複製することはできません。

Copyright © (2018) The Enosi Foundation
www.enosi.io
info@enosi.io

コンテンツ

| | |
|-------------------|----------|
| 概要 | page 1 |
| 機会 | page 1 |
| 主な利点 | page 2 |
| ソリューション | page 2 |
| Enosi エコシステム | page 3 |
| Joul トークン | page 3 |
| Enosi プラットフォームの違い | page 4 |
| ソフトウェア・アーキテクチャ | page 5-6 |
| チーム | page 7 |
| パートナー | page 8 |
| ロードマップとステータス | |

OVERVIEW

Enosi Foundation (Enosi) は、小売市場への参入者を競争力のないモデルの下で運用する不便さから解放するオープンソース技術プラットフォーム (Enosiプラットフォーム) を利用可能にし、エネルギー市場がますます活性化される分散型モデルを採用することによって、家庭や企業の屋上に、ソーラーパネルが採用された場合のように、消費地点になるべく近い分散した方法で提供し、エネルギー市場の革新を目指しています。

Enosiプラットフォームにより、小規模の小売業者は規模の経済とリスクの共有、エネルギー取引の自動化および家庭や企業に対してコミュニティ内の余剰電力を売買する機会を提供することができます。電力市場における参入者のための競争の初期ステージを提供し、そのあとに分散型エネルギーの組み合わせと取引における選択と革新を促進することが重要であると考えています。

THE OPPORTUNITY

Enosiはネットワークそのものです。分散型によって電力を供給され、電力市場の参加者全員が集まることで、電力コストを最小限に抑え、透明性と消費者の選択を最大限に高めます。電力コストの最小化は次のように達成されます。

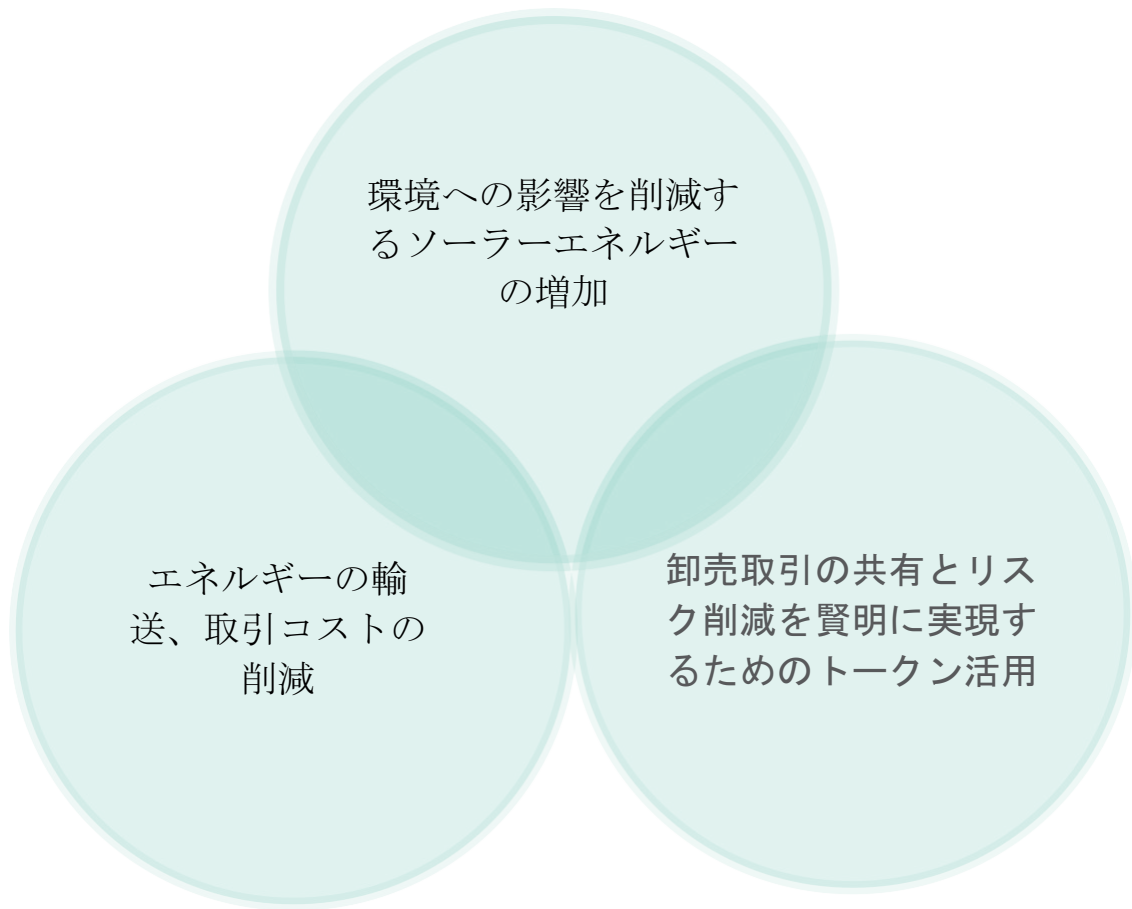
- 小規模エネルギー小売業者が大手競合と競争するための場を創出すること。これら「ネオ・リテーラー」は、顧客獲得コストの削減、大規模な卸売契約、オープンソースソフトウェアプラットフォーム上での低コストアクセスなど、大手エネルギー小売業者だけが利用できる利点を相互に組み合わせることができるようになります。
- 負荷プロファイルを共有し、購入や解約コストの削減、市場リスクの分散、運転資本要件の削減を実現できるエネルギーコミュニティ市場を創出する。これを行うことで、卸売エネルギーのバイヤー（市場ライセンス保有者）間の市場競争（運転効率）または協力（購入リスクの最適化）を可能にするのです。
- 分散型発電（ソーラー、グリッド 2.0）への継続的な移行を奨励し、全てにおけるグリッドコストを削減する。

消費者の選択肢を最大化するために達成すべきこと:

- 購入者と売り手が共通の興味を持ち、それぞれのコミュニティを結びつける小売エネルギー市場への新規参入者のコンセプトを支援する。
- ネオリテーラーがエネルギーライセンスを必要とせずに市場に参入できるよう支援する。
- 卸売（ライセンス提供）エネルギー提供者がエネルギーコミュニティの負荷を集計し、リスク削減を可能にする。

- ネオリテラーが卸売（ライセンス提供）エネルギー供給業者の切り替えを可能にする。
- ピアツーピアのエネルギー取引、コミュニティベースのエネルギー計画、および証明可能な電力源のためのプロトコルを提供する。

主な利点



これらの利点は、卸売取引のシェアリングと低リスクによるコスト削減に繋がります。

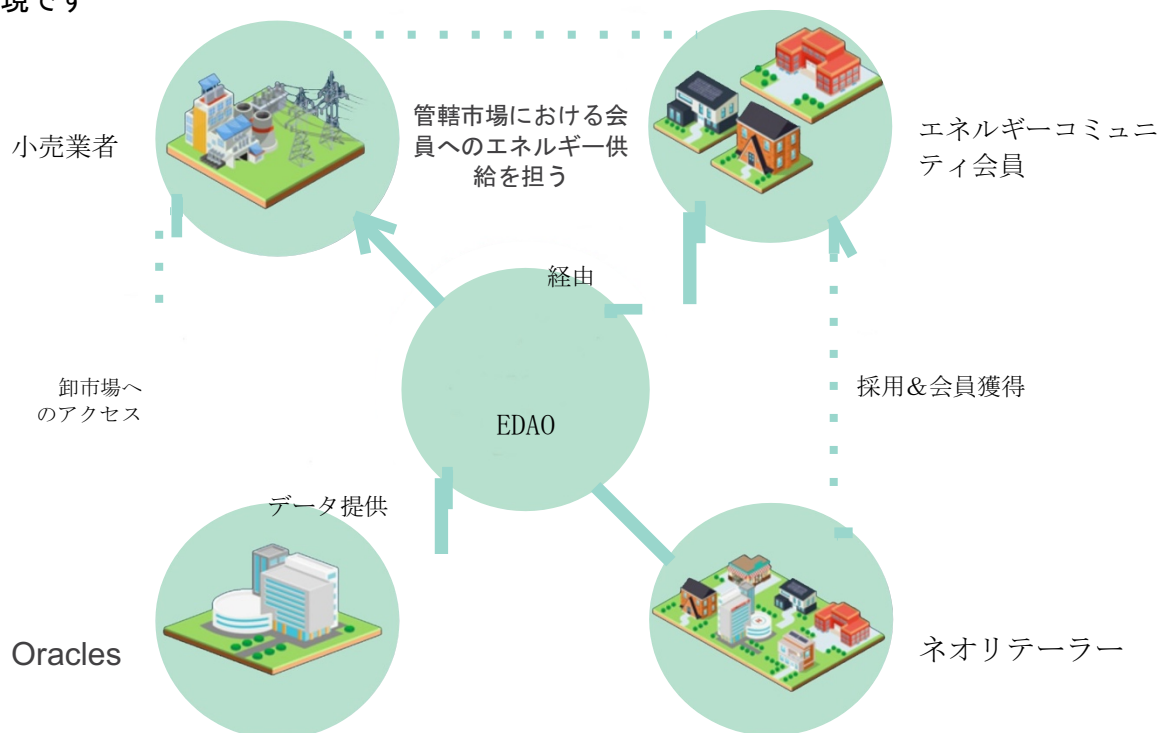
THE SOLUTION

Enosiプラットフォームは、an Enosi Decentralized Autonomous Organization (EDAO)によってオープンソースのスマートコントラクトで構成され、各EDAOは必要なエネルギー小売ライセンス（または同様の規制要件）によって支えられています。EDAOは電力顧客向けに一連のEnosi dAppを提供しています。

これらのコンポーネントは、現在のコストのほんの一部で、計量データの受信、課金、分散されたエネルギーの売買など、大規模なエネルギー小売業者が伝統的にやっている取引活動の多くに当てはまります。Enosiプラットフォームは、現在規制されているグリッドと連携し、ソリューションを展開して純粋に成長させることができ、世界的にも普及することができます。

ENOSI エコシステム

以下は、Enosiプラットフォームの完成後に発生する新しいエネルギー環境または「エコシステム」の図式表現です



JOUL トークン

電力取引などのEnosiプラットフォームとその機能へのアクセスを容易にするために、JOULと呼ばれる新しいERC20トークンが作成されています。

JOULはDAO内のEnosiプラットフォーム機能とバリューネットワークにアクセスする必要があります。

JOULは、小規模な小売業者がコミュニティメンバーシップと連携することでより利益を得ています。（企業/世帯）

Enosi プラットフォームはどう違うのか？

Enosiは、マイクログリッドや既存のグリッドパートナーを必要とせずに、完全にオープンソースのプラットフォームを導入しています。

ネオリテーラーは、卸売リアクセスをシェアし、運転資本の必要性を減らすことで、大規模な組織と競争することができます。

オープンソースのプラットフォームは、それぞれの特定の市場ニーズに合わせたソリューションの開発を促進します。グローバルなアクセシビリティは革新と競争を加速させます。

ソフトウェア・アーキテクチャ

Enosi ソフトウェア・アーキテクチャは2つの特徴を持ち合わせています。

許可済みのコンポーネント（Enosiプラットフォーム）：

エネルギー計量データは機密性が高いです。分散技術（シェアデータおよびシェア計算）の利点を適切に活用するためには、このデータのプライバシーを保護する必要があります。

したがって、当社のソリューションは、消費者とその小売業者の間など、特定の取引に対する当事者との個人情報のみを共有します。そのため、プラットフォームはパブリックなブロックチェーンではなく、協力するエネルギー参加者のネットワークを確立する一連のDLT対応プロトコルとなります。

パブリックコンポーネント(Enosi Ethereum ゲートウェイ):

許可されたシステムのソフトウェアはオープンソースにする必要があります。しかし、そのようなプラットフォームの価値は、ネットワークで協力している市場主体の集合からしか得られません。したがって、Enosiは、公開スマート契約（例えば、Ethereum）を介してEnosiの「メインネット」への許可を維持します。このパブリックゲートウェイは、価値ネットワークへのアクセスを得るために、多数のJOULトークンをステークすることを参加者に要求します。これにより、Enosiネットワークの値がパブリックトークンで表されることが保証されます。したがって、JOULトークンは、上記の利点をサポートするためのインセンティブスキームと同様に、各ネットワークの作成に資金を提供するために使用することができます。

チーム

Enosiチームは、パワーエンジニアリング、ブロックチェーン開発、戦略、R&D、バンキング、ファイナンスの専門知識を持ち、オーストラリア国内外のエネルギーおよびブロックチェーン業界の専門家から構成されています。チームメンバーは次のとおりです。



Steve Hoy CEO



Valantis Vais Strategy



Tim Bass Block8 CEO



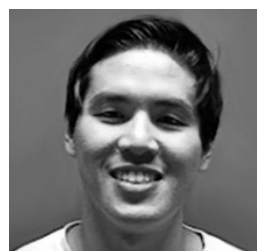
Dr John Laird Energy Expert



Bill Barden
Finance & Compliance



Samuel Brooks Block8 CTO



Michael Kong Blockchain Technology



Matthew Hale Block8



Dr Renate Egan Solar, Energy Markets



Stefan Jarnason Energy Expert

パートナー

Enosiはすでに、ソーラーエネルギーコミュニティの顧客の利益のためにEDAOを設立する最初の小売エネルギーパートナーに従事しています。

現在、下記パートナーは、プラットフォームおよび関連アプリケーションの設計を支援しています。

エネルギー産業、ブロックチェーンおよびプラットフォーム技術、および暗号金融分野の人々の強力なコミュニティで構成された諮問委員会も設立されました。

世界中の専門家と学者のグループが、各管轄区域のメンバーに電気を供給するための最適な技術的および経済的方法を財団が見つけるのを支援することを目的とするEnosi研究所の設立に選ばれています。

2人のメンバーが既に参加しており、チームは引き続きこのグループにメンバーを追加しています。



UNSW
SYDNEY



ロードマップ & プロジェクトステータス

プロジェクトのロードマップは、3つのコアな活動で構成されています。

- Q1-Q2 2018
- チーム形成とトークン生成イベント;
- 2018-現在
エコシステムの拡大 (小規模小売業者);
- 2018-2021
Enosiプラットフォームの構築

